

Q39 運動会実施におけるコロナ対策は、どのようなことがありますか？

A 「マスクは原則着用し、種目に参加する際や水分補給・休憩の際ははずす」といった、コロナ禍においてどの学校も共通して行うべきことはあります。

その中で、実施形態、開催日・時間、保護者等参観、削減する種目といった点について、学校の実態(児童数・運動場の広さ・学校施設・保護者や地域との関わり)を十分に考慮しながら、その時々¹の感染拡大(収束?)状況に柔軟に対応していくことが、各校に求められています。

実施形態

- 全学年一斉
- 1・2・3年と4・5・6年に分ける
- 低・中・高学年に分ける
- 1学年ごと
- 中止

学校規模等により様々な形態が考えられますが、全学年一斉に実施する予定の学校が多いようです。現時点で中止の判断をする学校はほぼありませんが、校舎建て替えを理由に中止した学校があります。

分散して開催する場合、
 開閉会式はテレビ放送等で一斉に行う
 「運動会」ではなく「スポーツフェスティバル」と称する
 採点を行わない
→採点の時間を短縮し、流れ退場で密を避ける等の工夫が考えられます。

開催日・時間

- 休日の午前中のみ
- 平日の午前中のみ

従来通り休日(土曜日)開催予定の学校が多いですが、参観者数が少なくなることを見込んで平日開催を考える学校もあるようです。
いずれにしても半日開催で、昼食や午後の部を考えている学校はなさそうです。

保護者等参観

- 規制なし
- 入れ替え制
- 1家庭一人
- 1家庭二人

これも学校規模によるところですが、多くの学校が何かしらの制限を考えているようです。その際、シートは敷かず立ち見とすることや、来賓や敬老のテントはなしとすることが多いようです。検温をスムーズに行うため、サーモグラフで体温を測れるものの購入を検討している学校もあるようです。

他にも、

- 入れ替え制の場合、名札・シール・リストバンド等を活用する
 - 制限する代わりとして配信等の参観方法を提供する
- といった工夫が考えられます。

削減する種目

- PTA 競技
- 未就学児競技
- 全校競技
- 団体競技
- 演技

児童以外の種目や全校一斉の種目は削減されることが多いようです。一方、各学年またはブロックごとの種目は、各校の対応が分かれています。団体競技は、接触を避けることを考慮した種目の選定が難しいようです。演技を削減する理由としては、「練習時間の短縮を図るため」ということが考えられます。

その他の工夫

- 児童席の間隔を広くする
- コース幅を広げる 1コースおきにする
- 声による応援に代わる鳴り物を用意する
- リレーは2チームごとのタイムレースとする

保護者席や来賓・敬老テントのスペースを活用して、児童席や活動場所を広くとることができます。児童椅子の代用として、新聞紙を4つ折りしたものにビニール袋をかぶせたものを使用することでスペースを有効利用するというアイデアもあります。

オープンコースで行うリレーはどうしても密になってしまうということで、タイムレースを考えている学校があります。その際、1チームごとではあまりにも盛り上がりにかけるので、2チームごとに行い、全体としてはタイムで競うという計画です。